

# 令和3年度 新規職員採用情報について (中国四国管内土地改良事業団体連合会)

## ●土地改良事業団体連合会とは

昭和32年の土地改良法の改正において土地改良事業団体連合会が法制化されたことに伴い、**農林水産省から認可を受けて設立された団体**です。

“水土里ネット”は、私たちの組織に対して、親しみやすさ、地域の人たちにより身近に感じてもらうため、平成14年10月、全国から応募された22,254点の中から選ばれた愛称として使用しています。

## ●土地改良事業団体連合会の目的

土地改良事業を行う者の共同組織により、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を確保し、及びその共同の利益を促進することを目的としています。

## ●土地改良事業団体連合会の性格

目的、事業内容などから**公法人の性格**を有し、組織形態などから社団として位置付けられている非営利団体法人です。

## ●土地改良事業団体連合会の特徴

土地改良事業団体連合会は**各都道府県に設立されています。**

会員(市町村・土地改良区等)が行う土地改良事業に対する技術的な指導及び援助等を行い、国・県が行う土地改良事業にも協力しています。

## “食と歴史・文化”の宝庫!~中国・四国エリア~



## ●令和3年度 新規職員採用情報(高専・大卒等)

中国四国管内の土地改良連合会の新卒採用情報  
(中途採用につきましては各県土地改良事業団体連合会にお問い合わせください)

県名	募集期間	試験日	お問い合わせ先		
			電話番号	メールアドレス	担当者
鳥取県	令和2年 5月11日(月) ～ 7月31日(金)	令和 2年 8月 8日(土)	0857-38-9500	<a href="mailto:yoshimura@totirengogonet.or.jp">yoshimura@totirengogonet.or.jp</a>	吉村
島根県	令和2年 4月 1日(水) ～ 6月30日(火)	令和 2年 7月18日(土)	0852-32-4141	<a href="mailto:fukushima@shimanedoren.or.jp">fukushima@shimanedoren.or.jp</a>	福島
岡山県	(大卒程度) 令和 2年 4月20日(月) ～ 5月22日(金)	令和 2年 6月 6日(土)	086-207-2200	<a href="mailto:info@okadoren.or.jp">info@okadoren.or.jp</a>	総務部 総務企画課
	(高卒程度) 令和 2年 7月 1日(水) ～10月 2日(金)	令和 2年10月24日(土)			
広島県	～令和 2年 6月 5日(金)	令和 2年 6月12日(金)	082-502-7470	hdsoki@hdn.or.jp	児玉
	～令和 2年10月16日(金)	令和 2年10月23日(金)			
山口県	(二次募集) 令和 2年10月 1日(木) ～10月31日(土)	令和 2年11月 8日(日)	083-933-0033	<a href="mailto:akimoto@yamadoren.or.jp">akimoto@yamadoren.or.jp</a>	秋本
	(社会人枠) 令和 2年10月 1日(木) ～10月31日(土)				
徳島県	令和 2年11月 2日(月) ～令和 3年 1月29日(金)	随 時	088-626-3211	<a href="mailto:tsubomoto@tokudoren.or.jp">tsubomoto@tokudoren.or.jp</a>	坪本
香川県	(二次募集) 令和 2年 9月28日(月) ～令和 3年 1月29日(金)	令和 3年 2月14日(日)	087-832-7140	<a href="mailto:y.shigeyasu@midorinet-kagawa.or.jp">y.shigeyasu@midorinet-kagawa.or.jp</a>	重安
愛媛県	～令和 2年12月23日(水)	令和 3年 1月20日(水)	089-927-7000	<a href="mailto:somu@ehimedoren.ne.jp">somu@ehimedoren.ne.jp</a>	喜安
高知県	～令和 2年11月30日(月)	随 時	088-823-5576	<a href="mailto:soumu@mnet-kochi.jp">soumu@mnet-kochi.jp</a>	上原・濱田

※県名をクリックするとご覧になりたい県のホームページに移動します。

※クリックをしてもページが開かない場合は、県名の上で左クリックをし「アクションの実行」を行ってください。

農業農村は食糧の供給、国土・環境保全など国民にとって欠くことのできない多面的な役割を果たしてきましたが、現在は高齢化・後継者不足・過疎化の進展など様々な課題を抱え、農村社会の維持さえ困難になっている地域もあります。

私たち水土里ネット＝土地改良事業団体連合会は、高収益作物への転換に向けた基盤整備、ドローンやGISを活用した農業用ため池などの水利施設の整備など、農業所得の向上のための農業基盤整備や防災減災対策などの生活環境整備を通じてこれからの農業農村づくりのお手伝いをしています。

まだまだ大きな可能性を持つ“農業”の更なる飛躍、農村地域を守り続ける人々の笑顔のために、私たちとともにエネルギーを注いでみませんか。